度を開かて中的十一回決成立をしなかとする家的で表れない限り 新師を開始同日午後の本會議で表れない限り 新師を開始同日午後の本會議で 放けれる 職事で終了するものと思られる。一種である。

ン、附近に

要案の陷落と共に機舶れとなり敵の軍事機動トンザンは計日降落、金藤線線が設定がであたトンザンの敵はトンザン東側二キロのバイッ条隊が設定がであた。トンザンの敵はトンザン東側二キロのバイツを一震の

イデ

1

ムの敵も潰走

らぬ、この地は印度の削弱で、むっ

見ての心臓に銃剣を撲せられた思味しビルマが歳の手に持すれ

るやう要求すべきである。ギリン

同盟ロレーン(オハ

間に國境に近づきつくある様子で

国してその派上当鎖を敵魔す

をはビルマが最いされること 印度防衛について。ロマライを

を進めが英三百年の印度支配の

への温温風につごらいへ

が一部院は宮内部院と協力、南下する。のの、京之國場南方二キロのレニー

新手の敵を國境附近において順止

会計図解放の扱いと答える関係 のつてのるのでは、公告のてある 向つてのるのでは、公告のてある によいした首都デリーに

関下して水を育べ州の境構的

新工工館デイデイムを目指し膨出を企 無したわが単微院は破界十七節の 乗したわが単微院は破界十七節の

マニフール南河流域で行動を起し

語下にある

公外の東端に立し同州知恵の統

の原度を纏へさせようと必死のエ

神経常によってフィンランド政府

の人とは派員は次の通り報じてゐ

インパー

スポンゼ目同盟】アラカンの

『マニプール』に戦雲

干四の三ケ底圏主力の影響に対し、六十三、

の間と望め印度突入の経験を整へ ン軍を強威、今や輸出國道を指呼

リスポン廿日同盟」ニニーデ ー夾館=マウントパツテン司令部

引護いて周辺の城市を帰郷中である

方テイディムの敵もトンザン陷落とともに總崩れとなり第十七

悪と協力して『ナン』丘陵附近の英印章に對し三月八日攻勢を開始。 ※ 國境に向ひ進撃中

> ブールの激流を渡河し續々を印度領内に遁走してゐる、またもの名。 て殺到、レーシ師園長以下の敵兵は兵器を放棄し素裸となつてマニ主力九千は敷自輛の自動車を連ねてマニ ブール河畔に雲崩を 打つ

でに回路を阻乏ること圏かに批手

印度突入近し

ボース首班獅子吼す

出来ないが、印度の本土におい出来ないが、印度の本土におい

M少佐の学るる一家 の無名の丘で敷の印 り間し、これを簡牘 行縁のほがの一家は 心念意識して占領する る爾里を放め、ある うる爾里を放め、ある

寝室島整然の御機路了は午前十時 「東京電話」廿一日の左原階層は

定例閣議

敵カラダン全域を喪失

入江、松木の名階版は東南を開助に捕獲じ輝く大肥泉を構明中である

かくてテン高地にビルマ進攻を呼號にどか関を際にてあた。其

マニブール溪谷の大城被で印第十七帰盟は 作戦間

急破した同方面唯一のハタボウ飛りで、関て敵がアキャブが固々企協して、

方面から最後の豫備隊を製出し必

ひに同志前となってお三時間に

が、最後にハラカン戦級に離り、他がたに花で、最後にハラカン戦級に離れている。 は一く場所の勝利を乗げた側に電影で、 は一く場所の勝利を乗げた側に電影で、 は一く、最後にハラカン戦級に離れている。

迅を爬行軍する難告

四十五分とり聞きは時間は「名」の明二五分とり聞きまた。四十五分とり聞きまたが得しり最近の國と問題が日本行び、その他信面層間呼に同い種人な観を発行する。

合成を表表ると記った、この敗

はこの無難なる手段を用ひたため ケネデーピーク関係でも

別に强力なる我が部隊は印度國民軍と共に三月十五日『ホマリン』 首下周悟時近に松て脚湖町民間中たり ウイン」河を渡河し緬印刷境に向ひ進撃中なり

で航船機関中のカボ和航船機関 あくて観光の観光の記されます。 人工政権制は安全、日本四目のはは次々がは今年である。 かいま 一年では、観光観光の観光を表現していた。 「一年の大き観光を表現していた。 年 子中には、観光観光の観光を表現していた。 院は安る一月七日一切の巡伽成つ スパス・テャンドラ・ボ のだ。 を接助すること印度解

自由確保の絶好機

否が関により印度を巨大なる軍

と語れする状態を目をきる見

印度人の印度

種的に参加せんとの配筒なる決定原図内にて一般へる。明度医療に彼

起て、祖國官民

印度假政府の聲明



ル周端においてこれを阻止し、 ザン・テイデイムの戦第十

「ビルマ前線〇〇にて

救援の敵撃破

ン北面の公園高級と画家して歌な。 北方に部脚中であり、後方を動た。 北た協議は四分五線、山間を身を 地

英兵と同志討ち 機が増れば何るほど目就の危機を一かるが、耐局の戦移は先づ不可能で一番が、耐局の戦移は先づ不可能で一番が

しておるが、東に歌語などでかた。 しておるが、東に歌語などでニブール影響に願 印度兵發砲, かくて内輪もめしてある意見中ケ かどり登徊を配するといか始末を

ネデービークはわが酒井部隊の肉 を望るて今デリー運動への道を

獨軍續々增强

カツシノに激戦續く

閣議決定事項(廿一日)

の壁を開かんと無狂する数数の民

の目的である、何時如何なる地 がの耐酷型的はカツシノ市に密

な話ででも、関連と化したコン インタル・ホテル附近が最

大利は僧院の丘を盛

本日の研院・単日

金製館す、われらは 同胞の成功を1日も早く選まさんこと

ちずるドイツ軍隊三隊の延縮火をたカツシノ際車場も圧撃順地が、本たカツシノ際車場も圧撃順地が 港强襲 他の第一六五丘をは

向ひて長足の態歩をなせり、今次

こくにおいて印度を曖昧より数ふ

。 られたり、印度園民堂は着々その では自由印度版政府が樹立せ

んとを要請す、かなはの陣に積極的に参加せ

度國民軍最高指揮官

英、快速艇でスポン

喪失を發表

を拒否し進んでわれら

は耐へるる気で東比し財産の大

人頭との 悪びに敗れた あのわと においてはガンデー酸による不服 一気酸に痛むり、しかのさならす返し、人力をはいれない。 これにはないない これにはない これにはないではない これにはない これにはない これにはない これにはない これにはない これにはない これにはない これにはない これにはない これには

「魔々からく鳴ひ止」を合にして腕立して動かればなら、「魔々をからく鳴ひ止」を合にして腕立と、「魔のの間を動き、 てならぬのは、 炎路内の間を散撃 思いる。

子供はどういい観にして可効の等

F

られてあなければなられいのであ

以來戰史に比類なき日

一四機を撃墜破す

るが、中共制はあくまで耐火が

の高層を接撃せず、関系は過数

Mantan Acometican 大田の物理することで、何世が自然があれてある。 Manuellook である。 またに関係には対象が

れられてある。昭和別で行めるである。また「福祉には心情がで、着する郷価販売におって、一部と記れてある。昭和別で行めるである。また「福祉には心情がで、着する郷価販売におって、一部と記れるから、

でに入れるか、まつ家族されだ

かく各家族の研究語について細

が指定な各体の単氏でなって、 一般などの一時は何でるからしれてあるからであるが、各体語の非 要定しておかればならず、合格の

國主義の打倒を期して

なが東亞における英帝

した。わが方揖潔黙疑

とれを観光した、わが方校ではしめを超光、その二級に火を設立しめ

マーシャ海空に敵襲熾烈

る際民を発験したのら、左の頃

一、中國英語語の通位を全國的に

が認定

腦明素

散 鎖 剤 剤

益れる母の記録で好評算版 (E)・10近一六 主頭を通し質別教育の家庭生活を緩る気な変物。 主頭を通し質別教育の家庭生活を緩る気な変物。

鶴

元建设器

社會禁藥製虎雀

許國政府は繰返し日本は日本

るものなりと中外に對

できれてきり、十八日間にはウオーフいて計目を関係人工にあって大日間では、小端門士・一次で計目を関係と十二巻がまで開始を加入て来たが、カー業を、再日間みのコアほどは25元の一番が経路であって来ばれています。一番が来越したが、おき所在能域を1つであった。一番が来越したが、おき所在能域を1つであった。1000円のでは、1000円の

が加べ、よらこ各種観念行物毎百万かん、よらこ各種観念大きが始初が開 校を駆破した。わが方は被害なし

二機を撃破

聖海各級にわたる介入奥沢を受けるたが、中共の政治、経済、文化

2

550 550

何れもこれを緊急した、も言方被

わばならないが、その三人をして

ロンドン機能 「リスポーペークを関われて、人体を指摘さ) 東ンサ目側側 ロンドン水部・ドイーク 製造が近く 人体を指摘さ 東京・ は 1 日期 日本

菊池鳞平著

新刊弘禄廿五四一〇五九

母

0

橋本日京家

獻遺言精義 清 義

理の関連の理 

國民社 戰國時代。武家法制 新刊

手紙等典(I) 男女慰問(I) 男女慰問(I) 男女慰問(I)

野中・京東 堂文積

文豪傑作選集 灰作

民籍權益遊者 險 利 學中 本点 各價<sup>2</sup>·io

の原外を担合するに至った首を職力との係別を担合する。このプピュート政府を提供する。このプピュート政府

問泛

思 村 史 紫鹭 面二八〇 

煙草の空函回收に御協力下さい 米英撃滅の兵器でなって前回の役に立ってす ・・・ 京城煙草川青人會

休戦拒否を發表

せ一国会議をもってンピエート酸 は一国会議をもってンピエート酸

論生 100 學習 新刊 弘報二七號 便二二三二 の位相

ソ芸師的内においる和本の最後の機會は水久に去つてしまつたらしい、記者はフインランド要人十数名と情見したが途に以上、人十数名と情見したが途に以上

李

禪 永 至 近点 日本評論社新刊重版 中京已發大 世。文

リ芬兩國休戦斷念

尾形裕康著

へ店番仕女監御 文書より党明せる論文と集成す。原四・大東、亞、戰、爭・と、世、軍職等と於ける政領の完全なる必要を大敗監督等では、日本を中心とするとなると語を大敗監督等に於ける政領の完全なると語を大敗監督等という。

論公 央中

・ ストツクホルム廿日同盟 フィー ストツクホルム廿日同盟 フィーストツクホルム廿日同盟 フィー歌した後

ドイツを電は十九日間気候にも対してが超の米点線を設立されて、人をでかなくも場所を認は

千名も出銀値上げを要求し、右

機能な要請してある」 語の決能数。 水路=米形質管は被害の変配した の決能数。 水路=米形質管は被害の変配した の表記がいる。

アスボン

つた、ボース能派の

かなる必要を発表した。

るのではないのでした。例ではないためにの別でんがためにの

じめたものとして圧酸さればなら

ぬ事気である。一般に最後のアドミ

米

アプロ・ランカスター(四) アプロ・マンチエスター(双) ヘンドレー・ページ・ハリフア

プリストル・ボーフォール(双)

② マボート・シコルスキーSB2 であ用ひられてある) ロー3 (ビンジケーター 腕 軍にも用ひられてある)

○括型内の数字は経動機数

重

爆

ダグラス出9

問即)

釵

英 0

ブラツクバーン・ボーサ (双)

ジャー復審治)(量)

\*

軍事輸送援

大法財 學政 (立設)法

トレスの強い(世)

▽ショート・サンダーラン 改修に役(四)

ンド門

◆願容受付 三月二十五日 ◆試驗期日 三月三十日

三月二十五日迄

ートレス 空の製器)(四) ボーイングBUF(エーアフオ

ビツカース・ウエリントンショート・スターリング

包包

デ・ハピランド・モスキートー(収、木製製)(双) ヘンドレー・ページ・ハンプデン(双)

ベルティー人が(ジョージア)

数 マボーイングマドトは・・(シ
マコンソリデーテッド中にする・・
つってロネード)(四)
マコンソリデーテッド中にする・・
つってロネード)(四)

カーテス〇〇コンマンド指揮)

\*

中爆

米

米英機の

制

式と種類

プカーチス8030-1(シーガル圏)(軍)

(カタリナ)(四)

(双) カーテスCは(カラバン味噌、 全木製)(双) ダグラス〇〇(スカイマスシー)、(四)

ルス戦神)(四)

ーチンPBM-3(マリナ

空中列車)(双)

9

マバルティーTBV-3(單)

無数の航空が地によって固められたニューギニヤ東北防衛線の間を突破してドミラルティ路路に上陸

ずればこそ駆けられ

回とともに自信の最を融るものと しては、われくはご、に学順に が成の真大性を設放しなければな

試みにこの方面の垣間を開いて一

人して要響トラツクを拠ふに宝つたばかりか、二月末以来その一部はわが南ラの最大が地ラバウルと

これに関へんことを削しつある。然し一度治離に収別を解みるならば似の攻戮は遂にわが内閣洋に突

ここを基地化せんとする不遠な企圖を送行するまでに至った、際にかくる猛々しい作識を次々と行は

める所以がその機材料の後穏、駅中航空兵力の優勝にあることは今や一般の常識化してあるところ

空長力地限こそが以下の困難な政局を突破し破壊後の祭光に至る唯一の道であることを再び破認した

が返回を繋び次つを眺から昨年終 が返回を繋び次つを眺から昨年終

昨年十一月以降モノ島附近よりプーだけの理由でそれを得みとして欧

嚴に注視敵の猪

上陸して北部ソロモンを逐次控艦が、昨年九月レンドパ島 方面に

壓倒せよ敵數と量

制空争覇の

最終段階

は欧のは似ひ城法の迂遠をなほぼ あるひはフィンシハーヘン方面に りに近く減くブーゲンビル風に、

ゲンビル「島に滅たるわが、地上部」

急速なる態攻に続し近域政府がわ大陸の膨大なる戦場においてわが

への強威を強調するのは皆も交形

メクラス人7A(ポストン、ヘメクラス人7A(ポストン、ヘメツク 歌奏者の名で英国にも用ひられてある)(双) ログキード人2代(ドンン)(双) ロヴキードPA(ベンテュア) 国際)(双)

雷擊、**偵察** 急降下爆擊、

英

\*

▽プラツクバーン・スキュア急 降下機(大ໝ)(單)

マポートシコルスキー0820 かはせみ、カーテスの00-2

となって無休めとした。母を否自 が作戦を貼と級の占領に過ぎずら

かるには暗經と飛行機を関い 概の自由な活際にはきらに飛行 機が必要であり、数の基地獲得 性感、「ての人は、資材の領毛は わが航空売力を主力とする数略 あつて初めて質現するのである

ボーイング月3 (昨年が出現を ボーイング月3 (昨年が出現を 融合れてある関車機) (四) ト ロンソリテーテツド月3 (ジベ エンソリテーテツド月3 (ジベ コンソリテーテツド月3 (ジベ も昨年が出現を観されてある超」 重機隊) (四)

・ダイバー地獣の峰下域)(
軍)
・ダイバー地獣の峰下域)(
軍)

1ー(ヘル マフェアリー・ソードフィシュ ・「一(デバス ウェストランド・ライサンダー (電) 1(軍)

つエアリー・パットル債条機

英

イ・V・エンサイン(四) ド・ヘビランド5(次)ド・ヘビランド5(次)ド・ハビランド・アルベト(原) (元) アショートは「経(四) ロン・コートは「経(四) アショートは「経(四) アショートなど。

村 福田文商店

S

トロス

マサロ・ラーウイツク哨戒級経

役(類)(單)

アルバコア留屋

である。昭澄は登立ニューギニヤ原際方面を喧噪する機能を得、兵政部形の記念法曲の第一隊の領土である。昭澄は登立ニューギニヤ原際方面を喧噪する機能を得、兵政部形の記念法曲の第一隊の領土

選が融る既況を聞き終前に

変を光尼し、州を侍む を破損するには、あら 中し、もつて生酸力増加の一點に楽

数階をなすむらゆ 腐層所以間局関査による昭和十二とと、なった

利潤

粗器品の氾濫

0

警鐘 奢侈品禁止令」

ないがはが、一直を対し、一直を対して、一直を対して、一直を対し、一直を対し、一直を対し、一直を対して、一直を対して、一直を対して、一直を対して、一直を対して、一直を対して、一直を対して、一直を対して、 る耐薬酸量と、生 

一方版質繁活は先高を見越して、

攻制されると共に、新な品の認道

と對応で集中的に助は配いし、作取

は、から温油から流水が高速を が、から温油から流水が高速を が、から温油から流水が高速を は、四月一日を加した酸性素の減に流き、 を、光温を大た酸性素の減に流き、 を、光温を大た酸性素の減に流き、 で、する也一町の企業を構じ着手する。

不正

野人以上の影響、原質を開ったないのでは、新 か生活必然物質の物々交換をは、 物として、自然教芽的に成其し た市場商菜を中心とする半高額 業の哲型的後組在を加賀に反映 してある

てある

何以鮮蝦夫勞為扶助原則は從來 一、昭和廿年八月廿日までに任期院に提出した。右により

(可認物便野猫三第)

海門も一ケ年延期することとなり 原電機員地に市町村電観以の任期 ケ年延長したが今回世に向う

数正して四月一日から変施することに決定、廿二日左の如言語高級 関聯を有する蝦夫勢務扶助規則を 鑛工當局談 地方議員任期

震震規則の改正を行 こ 保護を受けしむることとしたので 三の一般を受けしむることとしたので 三

扶助料引上げ

擴大

|神臓の三腕を除く1道|||府四十腕|||東戸龍暦|||温岐線離員の出神郷||

改選は明年九月

襲撃生を励益するとになってゐる

金属が開発した。

電力を充分に活用すべきである 味に輸送離や石炭酸約の見切よ りみてもぞれは絶数に更調であ るといくよう

いので、今後は技術の向上や工場を認めの情報にありの世間にあることで概念を対象が開きます。 土田建物学とついては過信だ。 土田建物学とついては過信で、 土田建物学とついては過信で、 大田建物学とついては過信で、 大田建物学とついては過信で、 大田建物学とついては過信である。

火災権・方公三優権・大災の三社 は時間間風のため合いして新曽社 を設立すること、なり廿日新曽社 の調子総合を開催・社名を「貴富

潤水 七郎

央大學設立

既存設備擴充

內野輕金統制

現在としては、個くまで財政工 場の研究を開かる要で、十九年 度はこのための協路打削に努め ればならの、しかし頻節工場の 都部に財促方針道り突貨工事を もつて完整せ和ぜならぬことは

●・贈島の現状から園産原料料 園場の意識に温度したが、古く からだ機を入付する心部群として では貢献するとうる語がとして を設めて優々引くするめる。 もなると様なるである。 では支急と様なるのもの。 同れ にせよ内地はばには万周勤から のれ になるのか。

る ◆・要するに神会師についても朝 お であり、原料基地での生態が怠 筋であるわけだ。唯朝鮮として い 教であるわけだ。唯朝鮮として

權限は道知事に委譲

なるが、右側脳により町村組合職

◇……県温高線が自由的金属民 理と相談へて浸水大場域を開始 する中端は変します。

には大部林が郷がり、これらの一部)からの画原の語をマニブーの名様に織り、既に山頂近く マニブール河(デンドヴィン文)の名様に織り、既に山頂近く マニブール線地へ続いてをり、配してあるが三年フィートの妹 マニブール線地へ続いてをり、

ル河(チンドウイン交

◆……との山田地県の時日の一 顕立路として新しい生命に蘇生

しょうとしてゐるのだ

に正むチン人はマニプール河沿

・その一切を歌宮社に概求するが 歌宮社に資本条八千瓦間(内頼 込命六千三百成間)で曾長には 鈴木結被(智果排址長)社長に は劉山俊線(留三春社長)司氏 が決定した

活泼に珈勞助員に挺身することに 基書金國際能は今後一ケ年間部時

時『決戦下の副徒動員』と無し次

品需必ノ性女勤 会配業美元性ドーヨ

【展於電話】東京稱上次從、明治

三海上火災合併

ルー大災保険株式前社」と改め途 足した 関三社は同日なもうて解散し、

依照兇本官

文相、學徒へ要望

京電話」決戦非常指置感流に

0

が何かで制度せ

いぬから知れぬ

て行はれ、市町村曾議員選ば昭和の選択は昭和廿年九月一日を則し

合せのため原上中であった内野響大力程度の賦内製金融増製計費打

鑛夫勞務扶助規則改正

歌上歌館的新典の歌曲を出でなかった。 おれにおいてもまたこれを選出した おれいがでま力への要求はなどを作したれいなどを作っていません。

は、自らの航空長力優然に更に自信をし、酸はラバウル、マダン機在と戦も

路局の欧上陸を以てラバヴル包図

お加においては際にか行場を設然しまっておいておいておいて

航空力のみで進攻

牧に投下し、ジャングルを完全に

するに密り多数の重感をもつてジ

行動を完成したといか、ことの対 ることに解りと気形と使えたもの というではいが、目下アメリカで の音であららが、強されが成の計解と解析でないが、目下アメリカで の音であららが、強されが成の計解があるとはこと間はず音目ら先

たが今『航空主力作政』の端稿

とである。 敬の日本本土製技 はかくて異なるテロ爆催の新園 のみでなく現に附太平洋におい

(年五十五立創)院學工

ける坦威、海域銀数に完んずる

吹き飛ばした後へ飛行場設置用材

質材の 輸送を目的とする もので

のである

んしてこの状況に進む必要がある

を投下し、落下移によつて附

物で配割を計せしてあるのだとおっています。

たはじまり進んで弱太平洋におおける帝國海軍の郷かしき収集

ある、制空の最終股所はもつと の段階にまで深められるべきで も深刻な『制学のための制学』 が望見せらるくにおいてもつと

て爪を出しつくめる割り航空主力作戦の最終散射として計選を 描きつくけるものと同じても決 して行き過ぎではない

き悩御的に即喚経営を練出すこ 責任生産達成準備

輸送燃料に松炭油

得ればさらに拡発し、あるひはわ

ない、この母になほわが別場が倒ない、この母になほわが別場が倒れ

際への試験的協力をなすに止張り、に出たのである。アドミラルティ おきに対ける単土部域や単上部、ドミラルティ書域に活地緩慢の域 を表定対かに上層に域、基地緩慢、る今日域でその中間を影響・ピア の古属」は航空を打を手力と、アメンの時や影だ。 の古属」は航空を打を手力と、アメンの時や影だ。 の古属」は航空を打を手力と、 の古属」は航空を打を手力と、 の古属」は航空を力を手力を手力と、 の古属」は航空を力を手力と、 の古属」は航空を力を手力と、 の古属」は航空を力を手力と、 の古属」は航空を力を手力と、 の古属」は航空を力を手力と、 の古属」は航空を力を手力と、 の古属」は航空を力を手力と、 の古属」は航空を力を手力と、 の古属」は航空を力を一力と、 の古属」は、 の音のである。 あるもの、 のも、

任期は昭和廿年三月末日まで の任期は昭和廿年三月末日まで 延長する 別等了すべき市町村智藤真の住 一、昭和廿年九月十九日までに仕 一、昭和廿年九月十九日までに仕 期は同年九月廿日まで延長する

年九月廿日まで仕場が延長される 酒石酸の増産

の長崎の教室党中であったが、このほど記念を得たのではくた地でした。大正学に別様を登し、川龍寺からの地石物が南をは極門と推過せし に階行版の大台地面を闘るべくそ 地頭の記跡に終み郷谷府は新年退

出海軍の投資的は相談の地東州 出海軍の投資的ないとりは一般で、 との指揮的を約1次にことと、 その報告には一般国民は公園・ 個民長後の品級及び中島線の 年代を別の日本及河中衛線の 年代を別の日本及河中衛線の 年代を別の日本及河中衛線の 日本に同との協議動を展用を かるに批である。

はれることになってあるので

加へると約二十に望する見込みで

ソ外一條の交通路古へ開かなか 複雑困難を耐める地形の一端を つたことをもつてしても、その

の最終なナンドウィン河谷から、独名であるが、今や自由出版の「下とゆるので影響しな学、芸に報告した。 ハギの 同じわたってヒルマ兵 三十度から四十度の影響である き温を吹いい……中歌歌歌の道路は前記 のブツナム歌響となったので、が、変に入ると歌歌している。 き温を吹いい…… 中歌歌歌の道路は前記 のブツナム歌響となったので、が、変に入ると歌歌している。 き温を吹いい 一人一九年及び一つは高速であって、今もはは自 総を襲ち、

滿洲國務決戰態勢

(一)品階優秀にして耳う関格の既保大円品(一)高階優秀にして耳う関格の既保大円品(一)高が開始。 阿利を主要成分としヨー倫彦と 加利を上野成分としまり倫彦と 加利とたらだいもの は 1000円で大路の 1000 自然関決を関り、京を配給部門に 官総の休日級上間と各種に沿池助 をもつて全洲国際部局に加限を設 歌を現化する国廿日附武部長官名 の順花を響け、新門と決意感 は個内外艦政策の迅速目弧力なる すると共に東に各特が自社、特殊 【新京二十日间盟】湖洲図政府で

ー総統はTBヒトラー総統大本総一といはれる 一のブカレスト性によればヒトラ 一部を指数・ トルコ通信紅アジャナスアナトリ



設 施 大◆◆ **土 經** ◆法

平日

中央工業專門學校

本連科學研究所在十里工場に皮膚

◎願書受付三月二十八日迄○試驗期日三月三十一日國史、理科物級 

が、一般に対している。

の総称と深さ数千尺の大統合 に扱られた奥アラカンの秘域で

07777

アラクス

ラカ、 プラトレパ レーザパグット ・マググラカ ・マグデラファ

別は世々民に現在することへなり 関氏語言と呼る古越風怪が、事後 関氏語言と呼る古越風怪が、事後

においては敬誉も勤勞も共区國明待とをになふのである。今日 もいふべき狙い傾命と大いなる今回の威徒助員は第10出陣と

傑介

は今回台版の全新店就合によって東京館店」台北州和専城口主税

坂口臺北知事 南日本新聞社長に

認识説を行び

前後の無数の出場が終起しカイ山脈を中心に数係の平力 印度國境の符号をなすベト リノフィテ

との不均衡は出元的炭を被加しむる無型炭の均産は著しく、輸送力る無型炭の均産は著しく、輸送力

がこの間にほそぼそとした居路 印度領領に百年の英語圏

T

9

【チューリツヒ廿日同盟全急報】 洪攝政心緊急會談 ヒ總統、大本營へ招致 と製徒の徹起を要望した

後妻、十月に細皮質配された質 局配職団場と共に、歩る二月末 古は戦局の推移に伴ふ鎖界の時 れる現状である。

工学及び元即は、除痢生能力と 工学及び元即は、除痢生能力と

だし、郷浴が刊のための試験機関が大きたりの、配質その地方まで同居の一般に大きた比重を占むてるた路で、一般の一般に大きた比重を占めてるた路で、一般の一般に大きた比重を持ちた。

一方内地よりのを飲るまだれていた。一方内地よりのを飲るまだれて、この自由認知の記様にあったので、この自由認知の記様にあったので、この自由認知の記様にあったので、この自由にはいるのでは、

起されたやうな工台であった。 

外、な苦境に直回せるるを得なくなっていめとする影響の質の九郎(そを おいては主流統領の最化と、内地における総工業の心質による結婚 な移入敗退のため、繊維製品をは

助中であつたが十八日的で

世紀

これは充分あり得ることである

成の不毛地が七千町がもあり、大槻僧は海政約一千米、川野公

査金網達のため、かねて地質を申は時局の規制に伴び生露地が所要 いなどにもこれを経典すること 國地資認可 三國長 省金属は廿日新島記者圏との国見(ベルリン廿日回盟)ドイツ外移 で肥若歌から 行動强化か、東南歐に軍事 開歐洲における距弧行動の弧化型近の戦局の展開にかんがみ果

との質問があったのに対して次の が迫つてゐるのではないか 後が芸を行って來たが、更に江原 江原大闘嬪を開拓 生擴情報

力強い開墾の鉄を進めることにな は、早日お印込機等の特徴様グ 巴威語

專

◆ 野科 | 甲酸(工學部) | 中酸(異學部) | 中酸(異學部) |

**◇**文學

☆拓

本大學

本章 東京都科 (三) 科 (三)

等、機械、電氣、工業化 (四年制) 神田區數河臺灣 



四萬の業者

儿

医紋せんがためには、先づ我が図

的徹底を見るに至らんが、國家版一時後にと相呼吸し仕磨樹神の全国一新くの如くにして生意時間とは

総力強動側展議上に巨大なる一道

本社及び從業員から萱萬圓献

金

價を耐つるの効果を收めんことを

力の地理が必至の数だるべきのみ一国んでやまざるなり

昭和十九年三月廿一日

國民國力朝鮮勝盟超到

心質

要件となずは誠を疾をず、明ち自 し、島國々民の生活質感をして恋 内原跡の上に瀬すぬなく之を真領

一般の遊響が関係着行の問題なる気

京城商業仕塞隊

七十二國際、五十回以上献金の個

つくあるに對し、勝劉部門は其の精神質に共に仕奉の態勢を遭うし

的傳統上観念智俗の更数尚未

電債報合所と待ちらける原質成士。成所、教練者を認などを映終、九、 ・ 別足けな調節を検探したのも、後、別足けな調節を接して。所生特別級 ・ の朝、 類様は人時〇〇所長家内で一れに対し〇〇所長の力無い答案と

聞立せざるべからず・
吉列なる決 め、以て強軟なる道識經濟階間を

【三陟にて木村特派員鼓】 電力器

東記戦争の関係を説き、四に

名器に順じて均産に挺身しなける場合に順じて対産に延りしなける

と約廿五分間に亘って欧剛、こ

一つゝある小磯郷芸廿日の日程は、 まつ〇〇瞬山部間に始まった、こ 而に自ら陣頭に立つて波剛を続け して、經濟活動一切の活調をらし出づる是國際自の仕羅將神を疾弘

應徴士を激勵器質

合を單位に挺身除負として関人の代表一萬人が代表一萬人間に確業 製切公平、衆に残して明瞭別帳の 気風を鑑って國家の御刑待に耐ふ 長が商頭の訳解を代題、次いで仕 道義半島の仕

の仕継続神を恢弘して經濟活動・一一語みあげ全員に唇を固く幅みしめ

けふ少年兵志願者壯行會

は欧然神州の火を暗き経数の陸に海といざ化けよ、昼間少年兵ー監視の道道

雅行恩 號

上げ

由來或量は新世界文化創造の契

勝利の國民に依りて開源せらると機を戦し、世界指導の思想文化は サクソン的功利思想を基職とする際世紀文化を支配せるアングロ・ を限げて威ひつくある現大既は、 世常磯の磁曲を打碎し、我にあり を第とす、而して世界の離脳國民 ては八抜傷字、共存同祭の理念の

然りと騙るこの道案的世界機を一般 時に於ける個人的功利の協築概念

を得ざる理由無さに非ずと雖も、 内と低物質領と物質配給の合理化 本部の戦域の氏術選が重大なるを るの更今日より大なるはなきの秋 して國民生活の必勝態場を指化す 之れ過渡的時別に於て感は目む

> 世界に冠たるわが國の軍陣隊以の て廿一日から京城陸軍病院に出動 歴作報関係』は全監各份原に用け名をもつて組織した。第一次解科 名、京成電流六十六名,計百十七 こと示してある、感際の決敗非 能たるに必要な。遊燈歌音を 国権教育の一環として販惰出動

い数後にそれく、別率されて同様 との日 午前九時城大は、上田助数 S学を生
衛
国
除部帽角くつに務勤病陸

· 南生動務、 軍陣防災、

其他化設症の治療に

民防空擔任將校

備等相鑑数に上った。配給、複合、質情み、帳盤不軽

電 第 鎮 旭 関産婦人科 京城長橋町六一 京城長橋町六一 京本 3/2 8 1 (場にハー)

正し、低民各層の初日の過正配給化を闘り、不管なる消型質狀を顕

連絡を監密とし、常時意義追認の

質の気に見り従来の機

生活原機等を考慮の上生必物資を

以の第二次、質科製作報國際が出助 って敬賞するが、同際は四月十日 ら病名決定、治原方法の細部に良 官が内科をそれぐ「始智し、各々 多びと先づ終了し、別級いて旭路 関しては灰田院長が外科、棚原数の することとなってゐる【宮典門歴 大時間宛を振り覧てて、大婆か

び報告公文音等、 廣汎なる範囲に

能量

である。この外百廿萬府民の經

2 を新山を導て東定より一時間遅れる 各新山を導て東定より一時間遅れ

次いで襄陽へ「丘崎 へ金資機行飛

に江陂道、西守室で近貨を終へ午

で 1 に関係を記しいた マ 1 に関係を記しいた マ 1 に関係を記しいた マ 1 に関係を記しいた マ 1 に関係を記した マ 1 に対した マ 1 に対した

輸血代用の コロイド完成

滅私報殿の闘魂と温い戦友愛に、大阪魔話』戦ふ富闘科秘者の

を設見、またも科品日本に凱歌 を設見、またも科品日本に凱歌 とおれて空間公室下約野必要で

生物研究所政山間德、岩永外科演 医療感覚に おいて 感謝の仮大物・ 医病院で開かれた 定例大 一、一、一会立九千圓也」 一、金五千圓也 金 解出血質に関して無派内に注射す

ゲル福衛隊、ルツク氏液などを潜し、ようて立題されたものである 常は心臓の 代りに 有護者から精 ことが動物を蹴るなすの徹底がと その態態が襲撃されたが、この的 ラ人様成のコロイドで用が足りる光清、小秘鏡郎の三峡上によって しかるこう 何等の副作用もなく、しかも二グ るもので、従來の輸門や間積削疑 などよりも安全な効果が得られ、

生物で、そして 意が校に報告 官へなかつた、 合格して やるぞと て間が家中で真然 つた、その日の生 たい顔だけがそれ をが靠ひにつま

院に裏緒、初日は灰田磐青主任か

用衛生不濟供益解說、防疫等

でして 先頃 二月廿四日に 類形 京城府縣村三丁百一七 甲斐計理事務所 大家大臣。

徐歯科 大山恭弘(徐丙瑞)

東京進軍堂

電教用品 式と木銃

「飲約運動に呼吸し全産業員がその伝給の一部を飼いて、石運動に参加すべきことを申 城 報

從業員

本館では三月八日の大路羅波目祭園の原上、現代金版に覧って版開中の飛行機)置む日と二代前院を加へるに扇の原料への遠腹は一代派行機単疏の急激に騒ってある。 百百 た時の嬉しる。何ともをとへや たともめつた。この一般ならず一般窓も ず庭に出て昇を見たた。そしてそれから 昨年の十二月廿九 それからはこの

写を 世分以上必ず 見るとにしたらは 今迄甘分位しか 見なかった

三共生與株式會社

京城支店

新世名三共生與株式曾社

商

B社 名株式會社 二 共略和元生月1日 共謀告候也 弊礼儀今般左の通社名變更仕候間此段

社名變更謹告

館配

生徒 募

四月五日ヨリ三日間

する、いまその四人の姿を繋から 敵機何ものぞ 上帯もあぐむ壁を新聞は上で、 際は、浜匠の公に財政

を開始大党へと競技が高くなき場合した。これはの新代本などしたべき)。正式の通知がまたが大いんですか、一定解析をかってなき場合した。これはの新代本などした。の大きなことは首へません。赤紅、この中間が立ている後名の場合。たっしから自動がある。これは、新代の時代とはころ後名の場合。たっしから自動がある。これは、一般ないです。理由などものようには、一般ないです。理由などものようには、一般ないです。理由などものようには、一般ないでは、一般ないです。理由などものようには、これに、一般ないでは、一般ないないでは、一般ないないでは、一般ないないでは、一般ないないでは、一般ないないでは、一般ないない から銀行機は発言をつる、脚合谷 夢にも決り得ないと考へを、國民国歌の時 もだい独心です

夢にも決戦の空

のではいて、新年は今の歌歌場の、になる、かつしてある今も一頭と大きとはおます。含然したとして休みたく歌な関係の大説、知つて寒でも皆然かでくれました。れてあるためろ郷な関係の大説、知って寒でも皆然かでくれました。

よ、よく言った

兄さんに續け、家は母一人で澤山

相対いよく可談を神め次平祥東威昭誕二年末成中の昭二宗やのの荒遊は一刻も早くと沿き名を大きれなかった。母一人続すこ時か、それに随くて父の、兄の大きれなかった。母一人続すこ

へと聞り出る く、をが見ば自分を独かにして記した。 く、をが見ば自分を独かにして記した。 く、をが見ば自分を独かにして記した。 く、をが見ば自分を独かにして記した。 とを思ふ時が石の決策も続って行

間に出たくお願ひします。 して昭二語は「然窓を決して母の つた、類々連る受験織切目を削に

ね我が子の悩みを察してゐた母で

ありません、国より生活には困

が力強い就後の歩みのこの時だ

に身もかも可緊めて、その日に離 へたい決意です /きつ こやる/

が半層からも遅れてはならじと切る環は駆けて初期かんとするがわ 統の大祭へ、大祭へと会関の若 ・会選は飛行兵の道を外にしては何・き落すだい叩き落してお園に役立 と年氏の特別をゆうざる 決意語る明日の雛鷲達

(可認物便郵理三第)

見らかに、かる、神州の若さくら、取りて策あるこのいのちゃと『少 紅鯛の少年氏志願者五百名を聞んでのだ、この時れの日岩嶼の香り皆へ 見など一説相集び、理戦の場に散然 生になって

の日岩孆の香り街

幸尼

◇雅信劇保―内鮮人向家應用稲布 煙炭、家庭用燒油 煙炭、家庭用燒油 京原田都総称、洗確、化粧石線、マツチ、ゴム郷烈・紙類 新規総制物質に加へられてぬるがであって地に砂漿、鰕魚、靴下が 結場研を脳立する

を扱う配給が制を収施中の生区物 食糧を中心

查察强化

通帳も

**博と偲じて函正安省な配給がなさ大約次の四種に盛分し天々その費** 

支配では頭力な接助をなし、戦時

大の病院 山田家畜病院 南部門干量 東部市 大の病院

7

バウル血

陸軍水上部隊船舶兵 神も叫ぶ女性救國

に西金の耐へを固める間である 生活を戦び扱く財民のお言所相談

教會の統合

遊覧なきを押すことくなったもの を浸透せしめ決戦生活力の均揚に

のの存在表面的名の受給和を達 品の担合、資利の別々を残から ので、現在表での一種類が表 で、自治療が、最治療が、 とすり、現在要での一種類が表 で、自治療が、最治療が、 のととなく情報が過ぎとなる望 〇一家紙の国際侵事と地質、現職 のととなく情報が過ぎとなる望 〇一家紙の国際侵事と地質、現職 郷田の東北の「大」に対しては、一部の第一、不要不能品のは総行過ぎ等が一般にない。 一次要不能品のは総行過ぎ等が一般に (中国上一町の銀成 また気状に輝み、京風舟としては 戦争による神質的 寛治統領の域が別心をが過ぎると 戦争による神質的 寛治統領の域が別心をが過ぎると 特別が確立される 共にが戦略度、 京風舟としては 

である の関絡観察の綺麗く行為別人口五高を製見

響で、臨時一層狂烈の場合は、道

防衛

としても決して恥しくない立派な 昼國の運命を及倒に耐ふ治の一員

「黄州」郡内各戦會では時間に崩し内容の整州総合に巡避すべく順し内容の整州総合に巡避すべく 局に提供する 《日曜日》より城合唐郷を近施す

大空を飛ぶ

く決心した

ラジオー 佛元内相處刑(マスボ リアルジェーにおい

第一放送朝 七・〇 A P

**被善堂製藥株式會社** 

東洋輕金屬株式會社の大利の一大人工、大利の一大人工、大利の一大人工、大利の一大人工、大利の一大人工、大利の一大人工、大利の一大人工、大利の一大人工、大利の一大人工、大利の一大人工、大利の一大人工、大利の

夢集 **四和工科學校** 原烟研生徒 **四和工科學校** 原烟研

本の ・ 一型工工自 ・ では、 、 では、 ・ では、 ・ では、 、 西部樂

第二次の日本の一年では、 ・ 1年では、 1年では 1年では、 1年では、 1年では、 1年では 1年では 1年では 1年では 1年では 1年では 1年では 1年では 1年で 中尾本家





自動車買ひたし

方は左の名項を記したは左の名項を記し

ト、アルミニューム、郷家庭監切し九年度に於いては近くアルマイ

ないついても、何なる縁ともないついても、何なるができることだっても、何なる縁をしも の保管りの日を際に増きつ行に関し、応申へりのとてつばらに又懐疑、応申へとしているとのでは、たべ一所にボーイン 

といわけ、残石機は大好きであった、、国分はこの頃から飛行機を同度作って飛ばしてみをことであったらう

防へば次の如く陥った た健気など短回の母々サイさんを つとく発生教科練習生を受け 若者の行く当は戦級のほかには 夜覧

(大) 將凹 T七短光 (城) 防空必勝の心觀 (城) 防空必勝の心觀 (水) 60。 郷台劇 『赤 (水) 600海頂機綱風波 (城) 500海頂機綱風波

**集募徒生** 級明子專門

O定另二五O名 O於例、出身風格技調 O女子 內 年線 成 所 指 專 美 雖 或

人は立場に生きて行けます、征き人は立場に生きて行けます。みして心ははいりません。 かくて派を双押に昨年十月受験かくて派を双押に昨年十月受験から、漢江で破へた例を太平祥でし、漢江で破へた例を太平祥でし、漢江で破へた例を太平祥でし、五月に迫つた例れの入図 ある。お母さんはよくわかつてゐ してくれますし、何とかやつて サイさん(中)一丸岩(下)昭

教・288は長に召る

**豆城府城東區新堂町山□四ノ五五(電東一五八三番)** 

派客輸送の徹底的制限を続

なぜ?旅客制限をするか

勝つためだ、貨車に道を譲れ

**愛電所の解析子場の聞に貧禁**定

製、物質預用し些不意不要、職つて石炭が不可能だ、その石炭は間時による許可的制限 それには電力が築る、魔気が突る

んである

がに、かくて全國の潜船の建造に、必

に割ばならぬ、船を造らればならぬ、

を進らればならぬ、着に草を纏ってくれ、概なから明年に勝ったのと、ものと石製を変われ、終河は歌に歌いたのとくれ、郷河は歌

曖嶮に挑む敵前建設を視る

上海邦人も決戦執務

電路、在交叉公司の登勘に確へて

並びに関係者、民財衛の最比。上述下華、下衛上遊離場の建設に、「メナド」メナド、「メデ・」を高は今回市

の前上を期し、優美な家には日のの前上を期し、優美な家には日の

酒特配

場劇花桃

帰張化體力増健

**建** 

銓 提

原住民に勤する啓蒙に死めてゐるした素彰不礼を撒げさせるなど、

メナドに隣組制度

トッロイバ学 電気 無敵で

皇軍將士へ絕好の贈物

無敵日本の製品

回興行

表

座 日朝 共榮圈短信

なると、牧も用をなる四、傘、

歌を繰り合を加へ人を言る認づか、非がより、我は下りではなり、なと答り答をとて、が認がトラジア人で自己は下してなる。それ安心と呼ぶ

猛獣毒蛇の境へ

到る處に親日色

つて、濃い雪が飼の如くに翼な一層切に皆僚る、破勢に函慮で弱い短辺ると様えて淡た山々に白雪(リつ、即りつくといふ言葉が最も 山奥に、日の丸 た當所はろくろく口を言く者がな

なオランダ色の濃厚であったこ

員採用

日本ニュース

是万土台

貸衣裳

**夏**探用 居

中村少年の揺話

にのせぬばならぬ、かくて 学の苦心を拂つてゐる。 関地から消極地への惨然に

省長も陣頭に

丸安

め日韓軍官民の終力を結集し去 間完建をおられ一段と調化する 難北の至上命令となってある 職自給自足機制の確立は長站 進む率北の建設

カ女事が目 夢集 一次事が目 夢集

日本

交換手質問意圖

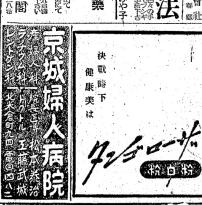
齊藤合名會計

ノオ

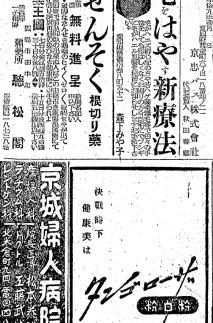
監網に基言語策を関立してで

會

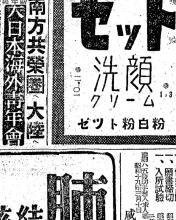
京城計理等級所 京城計理等務所 京城計理等務所 京城計理等務所 電車 中九門 西沙門 大八五三 均 院 日三十 日三十 



『コンチバツチ』 カ なはやす新療法 京小がス株式會別の変形の自己である。 電知経歴極古四八町ルナニ







を発見が思えた

何造運搬引

は青葉組成を金山商

大型などの を はあさん がいなたのカー

浪

**勒鮮總督府警察官講習所** 述・身 間 様 査 後が時態校(含く研)卒業を を対し、企業を 一、薦募資格

求入者 2000年 大 名 2000年 大 名 2000年 大 名 2000年 大 2000年 200

一、水入者經濟道與關門是開門政治學等利原鐵山技能者養成所生徒募集 新

義州職業紹介所

新部州府の諸町一八ノ五番地口川 旅 野 三添汽車関値支給ストル 旅 野 三添汽車関値支給ス

**有**器長筒

街 書 類 遇

待

子楽 集

7 應·就求 就求 職人**從** 業 格 地者 業務及人員 職人從 員員